



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年3月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クスリのアオキホールディングス

コード番号 3549 URL <http://www.kusuri-aoki-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 青木宏憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員グループ管理部門担当 (氏名) 八幡亮一 TEL 076-274-6115

四半期報告書提出予定日 平成29年3月31日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績（平成28年5月21日～平成29年2月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	140,942	-	8,512	-	8,718	-	6,420	-
28年5月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 6,432百万円 (-%) 28年5月期第3四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	204.27	203.87
28年5月期第3四半期	-	-

(注) 当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年5月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第3四半期	88,894	34,056	38.2
28年5月期	-	-	-

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 33,977百万円 28年5月期 -百万円

(注) 当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年5月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	-	-	-	-	-
29年5月期	-	-	-	-	-
29年5月期(予想)	-	-	-	7.00	7.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成29年5月期第2四半期末までの配当金については、子会社である株式会社クスリのアオキ（以下「クスリのアオキ」という）が平成28年5月期第2四半期末及び平成28年5月期末に6円25銭、平成29年5月期第2四半期末に7円の配当を実施しております。

3. 平成29年5月期の連結業績予想（平成28年5月21日～平成29年5月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	191,000	—	9,056	—	9,300	—	6,510	—	207.21

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 1社 （社名）株式会社クスリのアオキ、除外 1社 （社名）
 （注）詳細は添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期3Q	31,448,560株	28年5月期	3,999,960株
② 期末自己株式数	29年5月期3Q	52株	28年5月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期3Q	31,433,312株	28年5月期3Q	—株

- （注） 1. 当第3四半期連結累計期間における普通株式の期中平均株式数は、平成28年5月21日から平成28年11月20日までの期間については、クスリのアオキの期中平均株式数に株式交換比率を乗じた数値等を用いて算出し、平成29年2月20日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて算出しております。
 2. 当社は平成28年7月30日を効力発生日として、普通株式1株を66,666株の割合で株式分割を行っております。平成28年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して記載しております。
 3. 平成28年5月16日開催の定時株主総会決議により定款を変更し、決算期を3月31日から5月20日に変更したため、平成28年5月期は、平成28年4月1日から平成28年5月20日までの期間となっていることから、平成28年5月期第3四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は平成28年11月21日付で当社を株式交換完全親会社、クスリのアオキを株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。本株式交換は、企業結合会計上の逆取得に該当し、当社が被取得企業、クスリのアオキが取得企業となるため、四半期連結財務諸表については、当社の株式交換直前の財務諸表上の資産・負債を時価評価した上で、識別可能な資産・負債をクスリのアオキの貸借対照表に引き継いでおります。

これにより、当第3四半期連結累計期間(平成28年5月21日から平成29年2月20日まで)の連結業績は、クスリのアオキの第2四半期累計期間(平成28年5月21日から平成28年11月20日まで)6か月分の業績に、株式交換後の当社の当第3四半期連結会計期間(平成28年11月21日から平成29年2月20日まで)3か月分の連結業績を合算した金額となっております。

また、当社は当第3四半期連結会計期間より連結決算へ移行いたしました。このため、前連結会計年度において四半期連結財務諸表及び連結財務諸表を作成していないことから、「(1) 連結経営成績に関する説明」及び「(2) 連結財政状態に関する説明」の対前年同四半期及び前期末との比較は省略しております。

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年5月21日～平成29年2月20日)におけるわが国経済は、政府による経済対策や日本銀行による金融緩和策等を背景とした企業収益の改善や雇用環境の改善等が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中国等の経済成長の減速など、景気の先行については不透明な状況が続いております。ドラッグストア業界におきましては、激しい出店競争や価格競争に加え、他業種の参入により医薬品販売の先行きの厳しさが増す等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「健康と美と衛生を通じて、社会から期待される企業作りを目指します。」という理念の下、地域のお客様に支持される売場づくりに努めるとともに、既存店の活性化に注力し、19店舗の全面改装を実施いたしました。

店舗の新設につきましては、ドラッグストアを、石川県に2店舗、富山県に1店舗、福井県に3店舗、新潟県に3店舗、長野県に2店舗、群馬県に9店舗、埼玉県に4店舗、岐阜県に10店舗、愛知県に2店舗、滋賀県に2店舗、三重県に4店舗、栃木県に2店舗の44店舗の出店を行い、さらなるドミナント化を推進いたしました。

また、ドラッグストア併設調剤薬局を、石川県に2薬局、富山県に2薬局、福井県に1薬局、新潟県に2薬局、長野県に1薬局、群馬県に2薬局、岐阜県に1薬局、滋賀県に2薬局、愛知県に1薬局の合計14薬局を新規に開設いたしました。一方、ドラッグストア1店舗、調剤専門薬局1店舗を閉店いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は、ドラッグストア354店舗(内調剤薬局併設173店舗)、調剤専門薬局6店舗の合計360店舗となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,409億42百万円、営業利益85億12百万円、経常利益87億18百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益64億20百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は888億94百万円、負債合計は548億38百万円、純資産が340億56百万円となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、38.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月21日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動(新規1社)の詳細は以下のとおりであります。

名称	住所	資本金又は出資金	主な事業の内容	議決権の所有割合
(連結子会社) 株式会社クスリのアオキ	石川県白山市	1,403百万円	医薬品・化粧品 等の小売業	100%

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を平成28年5月21日から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間
(平成29年2月20日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	9,784
売掛金	1,970
商品	20,288
未収入金	5,021
その他	1,399
貸倒引当金	△26
流動資産合計	38,438
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	34,834
機械装置及び運搬具(純額)	150
土地	828
リース資産(純額)	2,558
建設仮勘定	2,290
その他(純額)	2,396
有形固定資産合計	43,059
無形固定資産	
借地権	568
その他	206
無形固定資産合計	775
投資その他の資産	
敷金及び保証金	3,705
その他	2,915
投資その他の資産合計	6,621
固定資産合計	50,456
資産合計	88,894

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間
(平成29年2月20日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	23,723
1年内返済予定の長期借入金	3,454
未払法人税等	1,040
賞与引当金	650
ポイント引当金	2,554
その他	5,295
流動負債合計	36,719
固定負債	
長期借入金	13,717
役員退職慰労引当金	109
リース債務	1,927
資産除去債務	2,338
その他	25
固定負債合計	18,119
負債合計	54,838
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,014
資本剰余金	2,022
利益剰余金	30,867
自己株式	△0
株主資本合計	33,904
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	72
その他の包括利益累計額合計	72
新株予約権	78
純資産合計	34,056
負債純資産合計	88,894

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
売上高	140,942
売上原価	101,314
売上総利益	39,628
販売費及び一般管理費	31,115
営業利益	8,512
営業外収益	
受取利息	19
受取配当金	2
受取手数料	127
賃貸収入	38
補助金収入	26
固定資産受贈益	52
その他	26
営業外収益合計	293
営業外費用	
支払利息	59
賃貸収入原価	19
その他	8
営業外費用合計	87
経常利益	8,718
特別利益	
固定資産売却益	38
新株予約権戻入益	0
特別利益合計	38
特別損失	
固定資産売却損	0
固定資産除却損	10
減損損失	44
特別損失合計	55
税金等調整前四半期純利益	8,702
法人税、住民税及び事業税	2,306
法人税等調整額	△24
法人税等合計	2,281
四半期純利益	6,420
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,420

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
四半期純利益	6,420
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	11
その他の包括利益合計	11
四半期包括利益	6,432
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	6,432
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは医薬品・化粧品等の小売事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

当社グループは、医薬品・化粧品等の小売業という単一セグメントであるため、仕入実績は商品部門別に、販売実績は商品部門別及び地域別に記載しております。

① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年5月21日 至 平成29年2月20日)	
	金額(百万円)	構成比(%)
ヘルス	11,034	10.5
ビューティ	18,523	17.7
ライフ	66,076	63.0
調剤	9,254	8.8
合計	104,889	100.0

(注) 1. 上記の金額は、物流益等(店舗への直送受託収入から直送委託費用を控除した物流益及び発注にかかるデータ収入)を控除しておりません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. ヘルス、ビューティ、ライフ、調剤の主な取扱品目は以下のとおりであります。

ヘルス …医薬品、ビタミンサプリメントやダイエットサプリメント等の健康食品、救急用品や健康管理用品等の医療用品

ビューティ…カウンセリング化粧品、洗顔料等のフェイスクア商品、ボディソープ等のボディケア商品、シャンプー等のヘアケア商品、歯磨等のオーラルケア商品

ライフ …菓子・飲料等の食品、オムツ等のベビー関連商品、介護用品、生理用品、洗剤、家庭用品、ペットフード、靴下や肌着等の衣料用品、家電用品

調剤 …薬局にて処方する医療用医薬品

② 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を商品部門別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年5月21日 至 平成29年2月20日)	
	金額(百万円)	構成比(%)
ヘルス	17,809	12.6
ビューティ	25,861	18.4
ライフ	83,446	59.2
調剤	13,826	9.8
合計	140,942	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 地域別販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

区分	店舗数(店)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年5月21日 至 平成29年2月20日)	
		金額(百万円)	構成比(%)
北陸	174	80,864	57.4
信越	65	24,636	17.5
北関東	53	15,396	10.9
東海・近畿	68	20,045	14.2
合計	360	140,942	100.0

(注) 1. 店舗数は当第3四半期連結会計期間末現在のものです。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。